



毎日、沢山のお客様が！ 森に向かって大きな声で台詞の練習！ 我ら、わんぱく団！

豆まき会

お部屋で豆を食べた後、今年はホールに集合。節分のお話を聞いて、いよいよ豆まきのスタート！ 年少、中、長、それぞれにいろいろな鬼が現れました。みんなで力を合わせ「鬼は～外！」。段々と弱っていく鬼に、担任が「豆がら」と「柊鰯（ひいらぎいわし）」を見せると、鬼は降参し逃げていきました。すると「福の神」が現れ、みんなに福をもたらしてくれました！これでみんなの心の中の鬼もいなくなり、1年間元気に過ごせます！！



年長さんはクラスで大きな鬼を作りました。

どこにどんな廃材を使用するか、設計図も書きました！
いくつもの鬼がやってきて大変！みんな一生懸命に豆をまいて鬼を追い払いました！

八王子市市制100周年記念植樹…100本植樹！

八王子市の市制100周年事業を記念して行ってきた植樹がようやく2月上旬に完了しました。昨年11月の鉄腕クラブでの植樹から始まり、保育中に園児との植樹したり、そして土日祝日や冬休みに植樹したりと、継続して行ってきました。そして、大小合わせ、延べ100本の木を植えることができました。正門に聳え立つコニファーや園庭を囲むシラカシ、モミジ、桜。森の広場のコナラやイヌシデ、保育室の北側（住宅側）の窓から見える斜面にはヒメシャラ、カエデ、椿など、、春以降に葉が付き始めるとこれまでと違う景色が観られることと思います。記念植樹にご協力頂きました保護者の皆さま、そして八王子市に心から感謝申し上げます。

また、先日、年長さんと森の広場の奥にヒノキを2本植えましたが、これも100本のうちの2本です。森の広場に昨年、年長さんが設置したムササビの巣箱に、ムササビがヒノキの皮を集めてベッドを作った形跡がありました。これを見た本年度の年長さんが、より身近にヒノキを植えることで、ムササビが棲みや

すい環境ができると考え、植えたものです。年長さんが、積もった雪をかき分け、剣スコップで大きな穴を掘り、頑張って植えました。年長さんにとっての記念植樹になりました。



正門の巨大コニファー、森の広場に15本の山の木。

ムササビの為に年長が植えたヒノキ。

カエル池では…

カエル池には毎年恒例の、ヤマアカガエルの卵塊が沢山見られます。これからまだまだ増えていくことでしょう。子ども達は卵塊をすくって、水槽やバケツにそっと移し、教室に持っていき、じっくりと観察をしています。卵塊に手で触れた感触はきっといつまでも忘れないことでしょう。春には沢山のオタマジャクシに、そしてやがてカエルになって山に帰っていく様子が観られます。いよいよ生き物たちが動き出します。たくさんの出会いと発見、そして感動が待っています。今から楽しみです！



フットサル大会 サッカークラブ（年長・小学1・2年）が八王子市フットサル大会に参加しました。年長は2チームが参加しましたが、最後まで一生懸命ボールを追いかけ、よくがんばりました！



その他…

自由登園の日の雪遊びから、「ソリジャンプ」。オリンピック種目にあったら楽しそう！子ども達も先生も、よく飛びました！

